

戦争する国づくり 大軍拡ストップ

自民・公明・維新の暴走を止める確かな力

長距離ミサイルで「敵基地攻撃」。報復攻撃に備えるための自衛隊宇治（黄檗）・大久保駐屯地の「強靱化」計画は中止

日本共産党

岸田政権が、軍備の大増強を進めています。軍事費を5年間で43兆円にし、射程距離3千キロのミサイルを配備しようとしています。このままでは、京都が先制攻撃の前線にさせられ、京都中は報復の対象になりかねません。報復に備えて自衛隊宇治・大久保駐屯地など司令部を「強靱化」「核シェルター化」することも計画されています。

日本共産党は「戦争の準備ではなく、平和の準備こそ」と、東南アジアで努力されている平和の地域づくりを、北東アジアにも広げる提案をしています。戦争への道をすすめている自民党と公明党、「もっとやれ」と、けしかける維新の会に、厳しい審判をくだしましょう。

大型開発優先、福祉・市民サービス切り捨てるの **自民** **公明** **維新** と対決

などオール与党

今、問われています

物価高から命・くらしを守る 日本共産党

自民・公明・維新・うじ未来などオール与党は、80億円をかけた歴史公園事業など大型開発を最優先する一方で負担増と市民サービス切り捨てをすすめました。

この市政を押し進めたオール与党に審判を下し、物価高から命・くらしを守る日本共産党を伸ばしていただく時です。

実現にがんばります

子育て・教育の充実で未来に希望を

- 18歳まで医療費ゼロに
- 学校給食費・教材費ゼロに
- 中学校給食の早期実施を

ハコモノ行政より宇治でお金を回す経済に移動しやすく、安心・安全・命・暮らしを守る

- 住宅リフォーム助成で長く住み続けられ、地域経済を活性化
- 予約制乗り合いタクシー（デマンド方式）など市民の移動手段を増やす
- 安心して歩け車イスも移動しやすい歩道の整備を
- 河川整備など防災・災害対策の充実を
- 大軍拡・大増税ストップ。憲法を守り生かす
- 原発回帰の老朽原発再稼働、新增設ストップ
- 消費税5%へ緊急減税、インボイス中止
- 気候危機打開、ジェンダー平等を進める
- 正社員が当たり前、ブラック労働、過労死をなくす

あなたの願いを
日本共産党へ

まちづくりの土台は移動のしやすさ 子育て、教育の充実で未来に希望を

スブラック労働、非正規労働、待機児であふれ保育園に入れない宇治市など、自身の経験から政治を変えたいというのが私の原点です。

まともに働きまともに暮らす。未来に希望を持ち、誰もが安心して暮らせる宇治市を。市政をチェックし、地域の声を届け実現するためにがんばります。

プロフィール【現在】宇治市議会議員（2期）。建設・水道常任委員会委員長。議会運営委員。京都地方税機構議会議員。宇治市の中学校給食の実現をめざす会事務局員。宇治自治体問題研究所運営委員。

【略歴】1978年生まれ。立命館大学法学部卒。競走馬育成会社、調理師専門学校、京都府（嘱託）に勤務。高校時代はラグビー部に所属。家族は妻と1男。調理師免許を取得。元木幡小 PTA 会長。

日本共産党洛南地区委員会は上記の見解を発表しました。

宇治民報

号外 / 2023年4月
発行 日本共産党洛南地区委員会 ☎22-5251

山崎 宇治市議会議員
たすく





**市民と
共同**

市政動かす 日本共産党の7人

議会第一党、25%の議員数

日本共産党の7人の議員団は、国・府いいなりの市長、市長提案に何でも賛成の自民党などオール与党議員と対決、負担増とサービス切り捨てを許さず、市民の願い実現へ多くの提案を行い市政を動かしてきました。

市民の願い実現へ多くの提案

コロナ・物価高から命・くらしを守る



徹底した調査、議会論戦、11回72項目の申し入れ

コロナ感染が始まった直後から、商店街、障がい者施設などの福祉

施設、医療機関、教育現場を訪問、影響と要望をお聞きしました。その調査内容をもとに市にコロナ・物価高騰対策を11回72項目を申し入れ実現を迫りました。



水道料金の減免、市独自の事業者・福祉施設支援など実現

水道料金の6カ月減免、新生児に対する市独自の10万円給付や「事業者おうえん給付金」が実現。障がい者の作業所の製品由市による買い取り、市のイベントなどで販売する制度もみのりしました。

悪政にキッパリ

市民負担増 福祉切り捨て許さず

ゴミ袋有料化をストップさせる

4年前の市議選で市が実施しようとした「有料ゴミ袋制」と古紙回収報奨金の廃止が大問題となり、ゴミ袋有料化反対を掲げた日本共産党の7人が当選しました。直後の議会で7人の党議員団は徹底追及し、ゴミ袋有料化と古紙回収報奨金の廃止をストップさせました。

公民館廃止をとめ 市民サービスカットをきびしく追及

市の公民館廃止計画に、市民から「廃止しないで」の大きな声があがりました。共産党は議会できびしく追及、公民館廃止をとめました。

市とオール与党がすすめる利用料・手数料の値上げ、福祉と市民サービス切りすてにキッパリ反対をつらぬいてきました。

市民の願い実現へ

財源も示し、多くの提案

日本共産党

共産党提案の条例案、修正案、意見書案に対する態度 (○賛成、×反対)	日本共産党	自民・公明・維新・宇治党、うじ未来など オール与党
水道料金減免の延長	○	×
18歳まで医療費無料化	○	×
国保料1世帯1万円値下げ	○	×
統一協会の疑惑究明と被害者救済	○	×

日本共産党は、20数年前から、子どもの医療費無料化粘り強く要求してきました。「財源がない」「絵にかいた餅」などの妨害に屈せず、粘り強く要求、中学校卒業まで無料になりました。今度は、18歳までの無料化へ日本共産党は頑張ります。

市民の願いに背をむける
自民などオール与党

80億円の
太閤堤跡の歴史公園

推進した
自民などオール与党
の責任は重大

80億円をかけた歴史公園事業は、オープン半年で5000万円の赤字。入館者数は見込みの14%でした。市は赤字補てんを協議していますが、市と推進した自民、公明、うじ未来、日本維新などオール与党議員の責任は重大です。

国・府いいなりで大型開発優先の一方で福祉・教育、市民サービスを切りすてる市政に何でも賛成のオール与党では市民の命・くらしは守れません。

5000万円赤字